



八巻歯科医院院長(神奈川県)

山口里恵 ③

によって最悪の事態を回避したい、回避できるだろうとの思いから始めた。

次に、「ロングブレスダイエット」。当院では午前と午後の診療前にミーティングを行う。何の処置をするか、準備するもの、患者さんの体調で気をつけなけれ

ばいけない」と、性格や前回の治療で問題がなかつたなどを標をみんなで決めた。

まずは「口角を上げる」と。口角が下がつていると人相が悪く見え、幸せが逃げてしまいそうで、何か困り」とやトラブルが起つた時には無理にでも口角を上げて笑みになり、それ

ボディを目指しスタートした。

わがスタッフに、趣味はマラソン、休日には戸塚・江の島間の往復20キロを走るという強者がいる。腹筋が六つに割れていると、うわさされる彼女が我々のロングブレスの先生だ。たかが4ポーズで、4分間だけだから

まで出てきた。このままでは診療前に体力がなくなってしまうとひそかに考えた私は、とても素晴らしい案を思いついた。その名も、「患者さん巻き込み作戦」。「少し疲れて、体力がなくなってきた」なんて話す患者さんがいれば「一緒にやりましょう」と誘い込むのだ。

ロングブレス

樂勝だと思っていた私だが、これが結構きつくて、終わるころには、ハアハア、ドキドキ……、100回ダッシュしたほどになる。毎日続けることは大変だが、みんなでやれば怖くないと心に誓つて続けている。

手術前に歯のクリーニングに来られた患者さんは、興味を持つて「入院中もやってみる」と言ってくれた。今では体調も良く、少し体も締まって「飯もおいしいとの」と。「やってみるものね」と感謝してくれている。私はなど、「良かつた良かつた。次はどの患者さんを巻き込もうか」と、さぼることだけを考えている。

そのうちになんと「ラジオ体操も取り入れたら」という意見